

令和8年度 坂井市立春江小学校スクールプラン



校訓：われら安し われら正し われら強し

学校教育目標：夢を持って主体的に生きる子を育てる

めざす児童像：美しい心を持ち仲良く助け合う子 考えながら学び正しく生きぬく子 健康で明るくたくましく生きる子

重点目標

豊かな心

- ◎ 礼儀正しい子の育成
- 自尊感情を高める活動の推進
- 多様な人間関係の構築

確かな学び

- ◎ わかる楽しさが味わえる授業づくり
- ◎ 望ましい学習習慣の定着
- 読書環境の充実・読書時間の確保

健康で安全な生活

- ◎ 基本的な生活習慣の定着
- 基礎体力の向上
- 安全に注意した生活

家庭・地域との連携

- ◎ ふるさとを愛する心の育成
- 積極的な情報発信
- 家庭と連携した情報モラル教育の推進

具体的な取組

- ① 挨拶運動を推進し、相手を意識した言葉遣いを意識させる取組を継続的に行う。
- ② 自己理解、他者理解を促進するSSTの継続実践
- ③ 学校行事や児童集会での積極的な縦割り活動
- ④ 「魅力ある学校づくり」に継続して取り組む。
- ⑤ 考え、議論する道徳の授業実践を通して、豊かな心の育成を図る。

- ① 基礎基本を定着させるとともに、主体的・対話的で深い学びを推進する。
- ② 授業公開や伝達講習を行い、授業力を高める。
- ③ 「引き出す教育」「楽しむ教育」を実践し、子どもの主体性を育む教育を推進する。
- ④ 朝読書や読書貯金などの取組を通して読書に親しませ、読書習慣をつける。

- ① 「早寝・早起き・朝ご飯」を推進する。
- ② 業間活動（マラソン・なわとび）の目標設定、業間を利用した活動内容を工夫する。
- ③ 安全な登下校や学校生活について考え、自分と他者の生命を尊重する態度を育成する。

- ① 地域とつながるふるさと教育を推進する。
- ② おたよりやHP等で積極的に学校の情報を公開し、保護者が気軽に相談できる学校を目指す。
- ③ 家庭と連携して、情報モラル教育、「スマートルール春江」を推進する。

数値目標

- ・ 気持ちのよい挨拶や返事ができる児童…85%
- ・ 自分にはいいところがあると思う児童…85%
- ・ 友だちや他の子と仲良く活動できる児童…95%
- ・ 相手のことを考えた言葉づかいができる児童…90%
- ・ 学校が楽しいと感じる児童…90%

- ・ 授業がわかると答える児童…90%
- ・ 宿題をきちんとする児童…90%
- ・ めあてに向けて学習する児童…80%
- ・ 読書に親しむ児童…80%

- ・ 早寝・早起きをする児童…85%
- ・ ゲームやネットの約束が守られている児童…85%
- ・ 体を動かすことが好きな児童…90%
- ・ 安全に注意して生活することができる児童…90%

- ・ 春江・坂井が好きな児童…90%
- ・ ホームページ更新…年間35回以上
- ・ 相談しやすい学校…保護者の85%
- ・ 情報モラル研修…児童、保護者、教職員対象に実施
- ・ 家庭でゲームやネットの約束ができている…保護者の90%

経営方針 児童のためにある学校をつくります（児童が主役） 全教職員が協働して教育目標を達成します（協働・実践） 家庭や地域とともにある学校をつくります（連携・協力）

【業務改善のための取組】 ① 紙媒体から電子媒体の会議へ移行する。 ② C4hを活用し、職員間の情報共有を効率化する。